

金属 3D プリント活用セミナー17

「積層造形による部品・金型作製の取組」

今回のセミナーでは、金属 3D プリントを用いた各種部品や金型の作製の取組について取り上げます。金属 3D プリント各メーカーから具体的な取組事例をご紹介いただくとともに、各メーカーの最新の積層造形技術についても解説します。皆様この機会に御参加くださいますよう御案内申し上げます。

日 時：令和8年 11 月 17 日(火) 13 時 00 分～16 時15 分

場 所：浜松工業技術支援センター（浜松市浜名区新都田一丁目3番3号）

【プログラム】

1. LUMEX が拓くハイブリッド金属積層造形

(13 時 05 分～13 時 50 分)

— 造形と切削の融合による金型・部品製作 —

講師 株式会社松浦機械製作所 AM 開発研究 セールス 主幹 加藤 直人 氏

2002 年に発表した国産初・世界初のハイブリッド金属 3D プリント LUMEX。積層造形と切削加工を一体化することで、造形と切削それぞれの特長を活かした金型・部品製作について、実際の造形事例を交えて紹介します。

2. 実例で学ぶ金属 AM 活用術 ～設計から生産まで～

(13 時 50 分～14 時 35 分)

講師 DMG 森精機セールスアンドサービス株式会社

5 軸コンパテンスセンタ AM グループ グループ長 萩森 紗季 氏

DMG 森精機の製品事例を通じて、SLM 方式による設計最適化やコスト削減、DED 方式による補修・バイメタル積層の効果など、AM の実用化と生産性向上への取り組みを紹介します。

3. デスクトップ型 PBF 方式金属 3D プリント「DeskFab H1」の解説

～切削・鋳造・板金などに続く、新たな金属部品の生産方式～

(14時45分～15 時20分)

講師 株式会社データ・デザイン 牛尾 公一 氏

PBF 方式金属 3D プリント「DeskFab H1」は、高い造形自由度を維持しながら低コスト・省スペース化を実現。MRO 部品や治具、試作品の内製化など、製造現場における新たな活用方法をご紹介します。

4. 最新金属 AM の地域別動向

(15時 20 分～15 時35分)

講師 リコージャパン株式会社 デジタルサービス企画本部

製造事業センター AM 事業推進室 AM 事業開拓グループ 有川 傑士 氏

2026 年 9 月までの各国の AM 業界の動向、日本国内での AM 業界の動きについてお話しします。

5. 見学 造形物等の展示、金属 3D プリント

(15時35 分～16 時15 分)

【参加申込み】

参加費：無料 定員：70 人 申込〆切：11月10日(火)

下記のサイト(右の QR コード)から参加登録をお願いします。

https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=22053

※送付いただいた個人情報、主催者からの連絡や情報提供・事務処理に利用するとともに、講師に参加者名簿として開示します。



【問合せ先】

浜松工業技術支援センター 材料科 鈴木

電話番号：053-428-4152 メールアドレス：hk-zairyo@pref.shizuoka.lg.jp